

大阪医科大学 2016年度(前期)入学試験 解答速報 英語

2016年2月11日 実施

問題 I

- (1) この動画によって、私たち全てに関係する重要な問題が明確になる。すなわち、私たちがものを読むのに用いるテクノロジーが厳密にはどのように読み方を変えるのか、ということである。
- (2) たとえそうだととしても、研究室での実験、世論調査、消費者レポートによれば、デジタル機器を使うせいで人々は効率よく長い文章を読み進めることができおらず、そのことが微妙に内容理解の妨げとなるかもしれないのである。
- (3) 紙の本でページをめくることは、山道で次々と足跡を残していくようなものである。そこにはリズムがあり、どこまで進んだのかについての目に見える記録があるのだ。
- (4) 山道を自分の足で歩くのではなく、木、岩、あるいは苔が断片的な映像として通り過ぎていくのを眺めることになり、すでに目にしたものについてのそれとわかる痕跡もなければ、これから先にあるものを見渡す手立てもないのだ。

問題 II

- (1) 1848年に二度目の流行でほぼ同数の人が死亡したが、それは、同年制定された新しい公衆衛生法が国の衛生事情を一変させるだろうと政府によって伝えられていた一国としては破滅的な数であった。
- (2) 人間の行動が人間の病気の原因であると示そうとして、彼は重大な危険の中に自ら身をおいているように思われた。というのも、もしもコレラが空気感染する病気であれば、この探究心旺盛な医師はコレラの犠牲者の一人になることは確実であったからだ。
- (3) コレラの感染原因と判明したポンプから、水を汲めないようにする必要があったため。

問題Ⅲ

(1) Cats are not as socially sophisticated an animal as zealous cat lovers tend to believe.

(2) They hide their emotions from one another. That is because they have evolved as a lone and competitive animal.

[別解] The evolution of cats as a solitary and aggressive animal has brought about the habit of concealing their emotions.

(3) However, social emotions such as jealousy, sadness and guilt are probably beyond their reach.

[別解] But, like jealousy, sadness and a sense of guilt, their feelings that have something to do with relationships to others are probably off their hands.

講評

大問Ⅰはデジタル機器による文章理解の変化に関するもので、形式は例年通り。昨年と比べて易しめであるが、一部比喩表現の理解に苦勞したかもしれない。大問Ⅱは昨年よりやや難化した。題材は病気に関するもので取り組みやすいが、構造理解には前後関係を踏まえた洞察が必要である。また、これまでなかった説明問題が出題され、戸惑った受験生も多かったのではないか。大問Ⅲはよく出題されるフレーズのトレーニングをしていれば構成自体はそれほど苦勞しない。語彙力・表現力の差が点数に反映される。全体としては6割5分が必要と思われる。

医歯学部進学予備校 **メビオ**

〒540-0033 大阪市中央区石町2-3-12 ベルヴォア天満橋

TEL 06-6946-0109 FAX 06-6941-9416

<http://www.mebio.co.jp/>

